

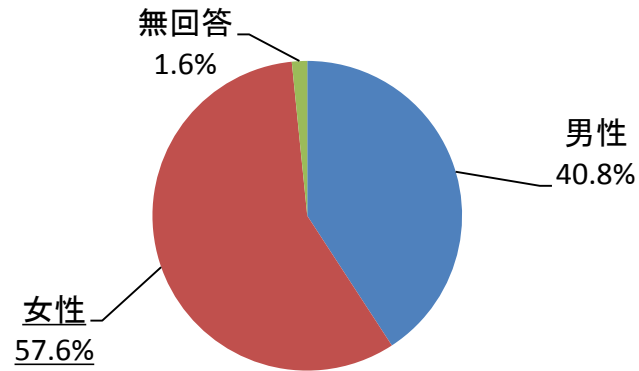
大分県在宅医療に関するアンケート調査結果 【概要】

- 目的 : 高齢化の進展等により、療養や介護を必要とする方々の増加が見込まれるなか、在宅医療・介護に係る意識やニーズを把握することにより、今後の在宅医療・介護推進の施策検討等の基礎資料とするために実施しました。
- 実施主体 : 大分県(福祉保健部医療政策課)
- 対象 : 県内在住の20歳以上の男女3,000人
- 抽出方法 : 住民基本台帳から、男女1,500人ずつ無作為に抽出
- 実施時期 : 平成29年8月23日～9月1日
- 内容 : 在宅医療・介護に関すること(約20項目)
- 回答状況 : 1216人(40.5%)から回答を得た。

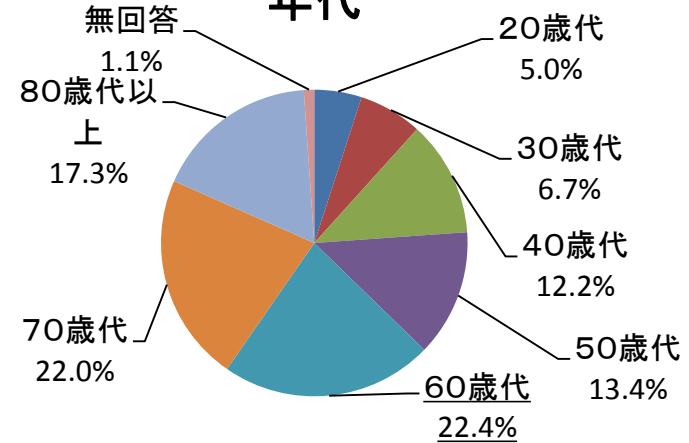
大分県在宅医療に関するアンケート調査結果

【回答者属性】

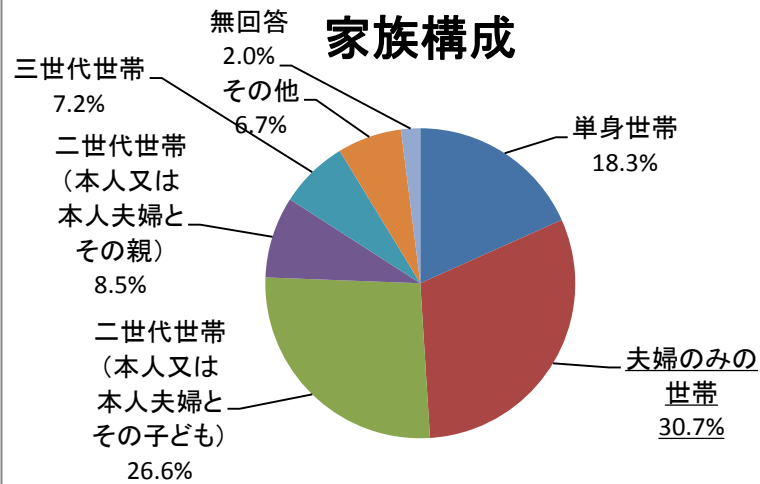
性別



年代



家族構成



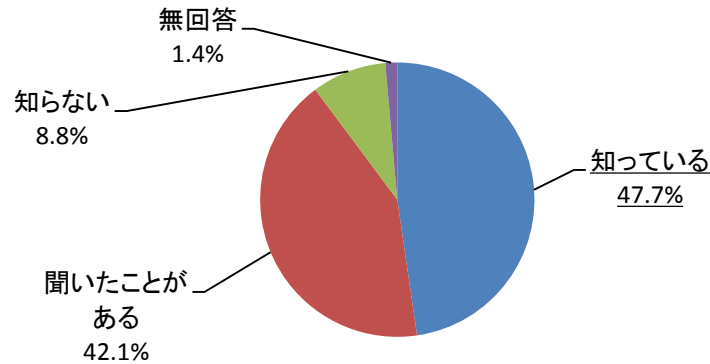
(注)

- ・ひとつだけ選択する質問について、もっとも多い回答に下線を引いています。
- ・複数選択可能な質問について、回答が多い順の上位3つに下線を引いています。

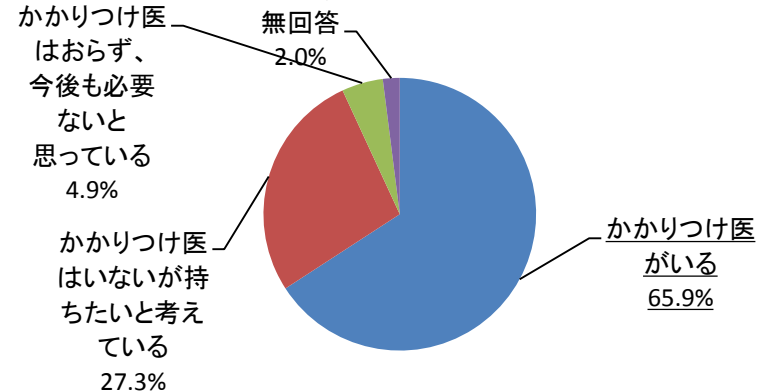
大分県在宅医療に関するアンケート調査結果

【在宅医療の認知度等】

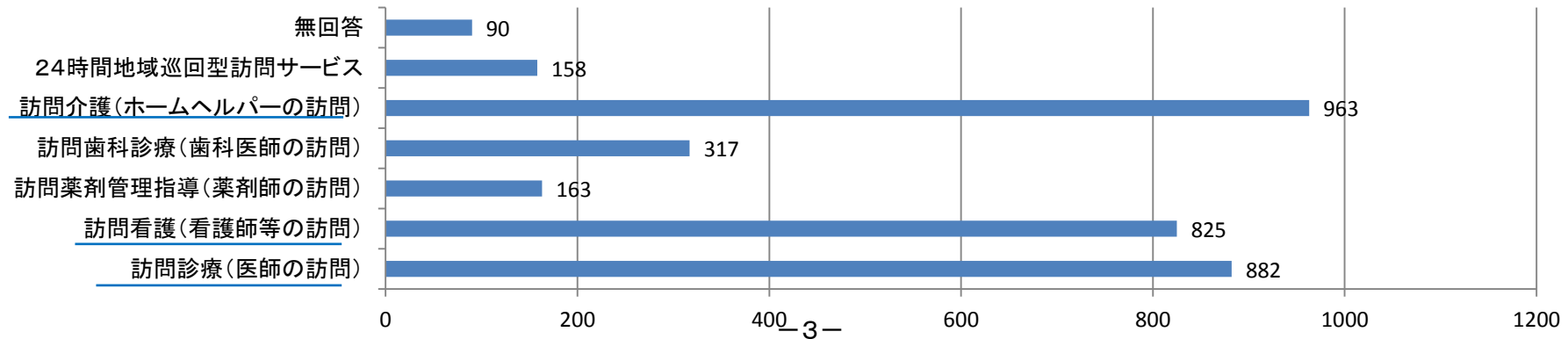
問1 あなたは「在宅医療」について知っていますか(○はひとつ)



問3 あなたには「かかりつけ医」がいますか(○はひとつ)



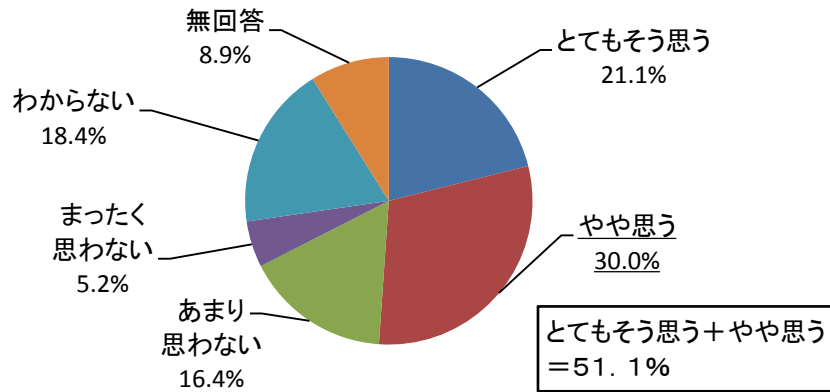
問2 あなたは、次の在宅医療や介護のサービスを知っていますか(○はいくつでも)



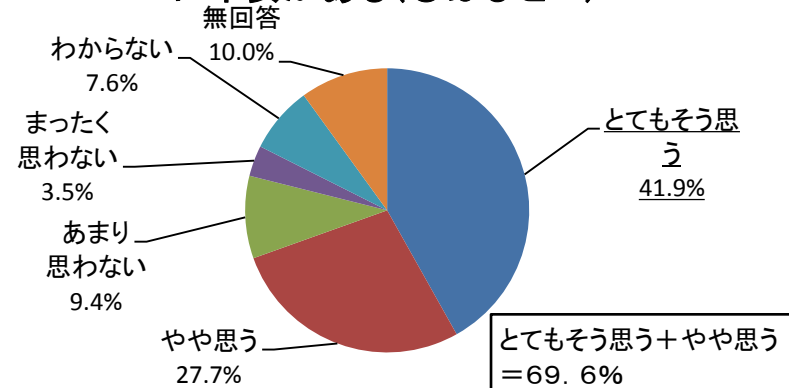
大分県在宅医療に関するアンケート調査結果

【在宅医療に対するイメージ①】

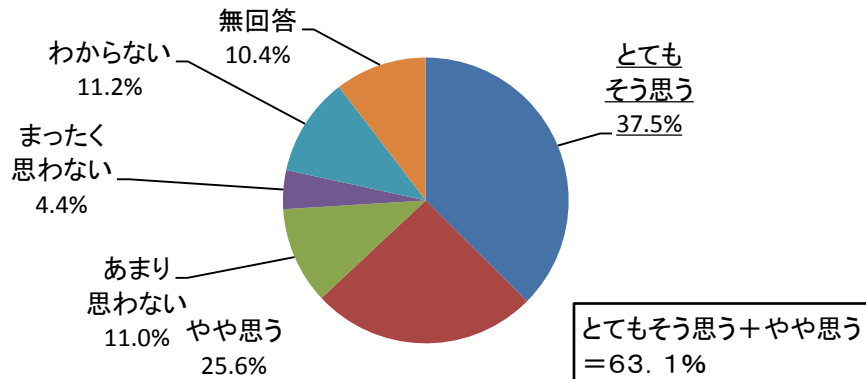
問5-1 在宅でどのような医療を受けられるか分からない(○はひとつ)



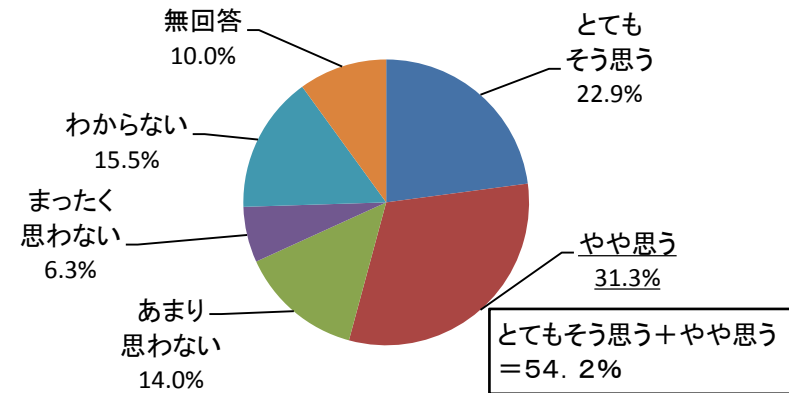
問5-3 急に症状が変わったときの対応に不安がある(○はひとつ)



問5-4 訪問診療をしてくれる医師を見つけるのが難しい(○はひとつ)



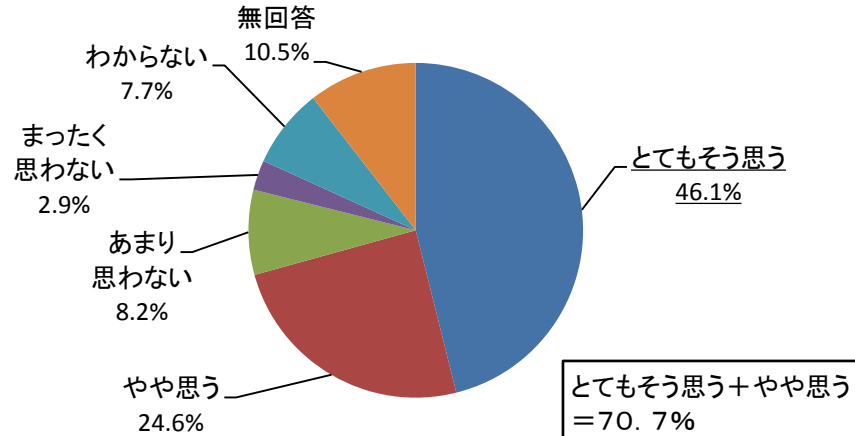
問5-5 訪問看護でどんなことができるのか分からない(○はひとつ)



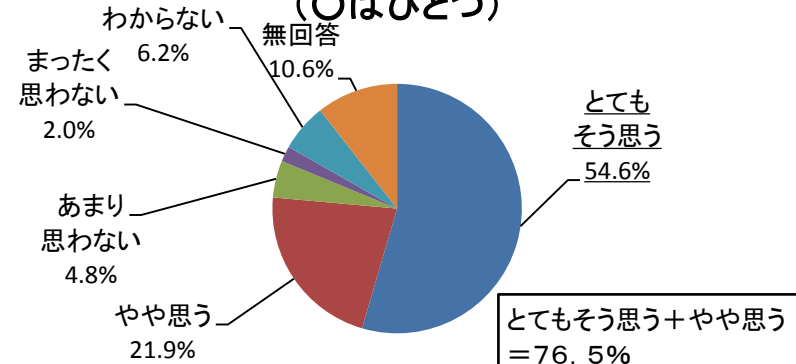
大分県在宅医療に関するアンケート調査結果

【在宅医療に対するイメージ②】

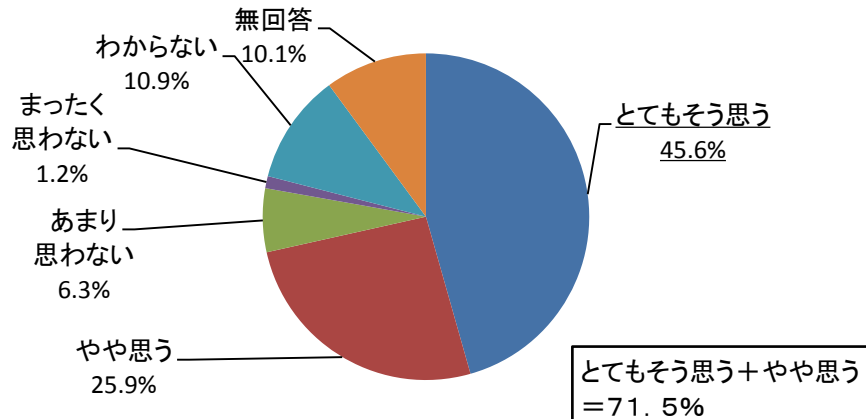
問5-6 家族に負担がかかる(○はひとつ)



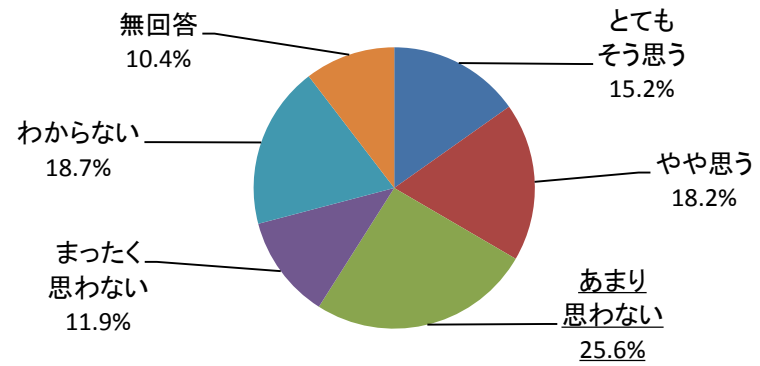
問5-7 療養できる部屋や風呂、トイレなど住環境が整っている必要がある(○はひとつ)



問5-8 費用が高額になる(○はひとつ)



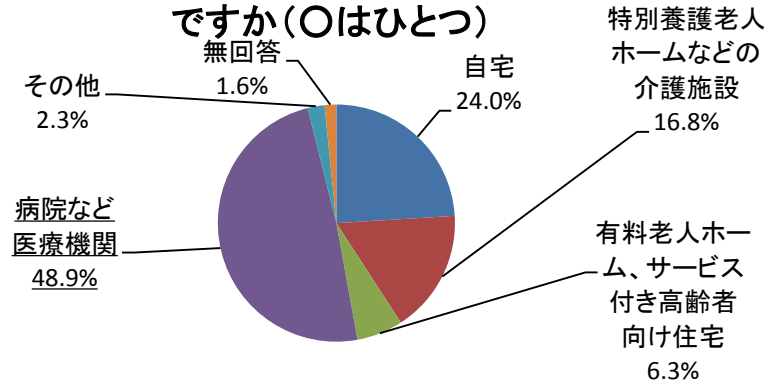
問5-9 在宅では満足いく最期が迎えられない(○はひとつ)



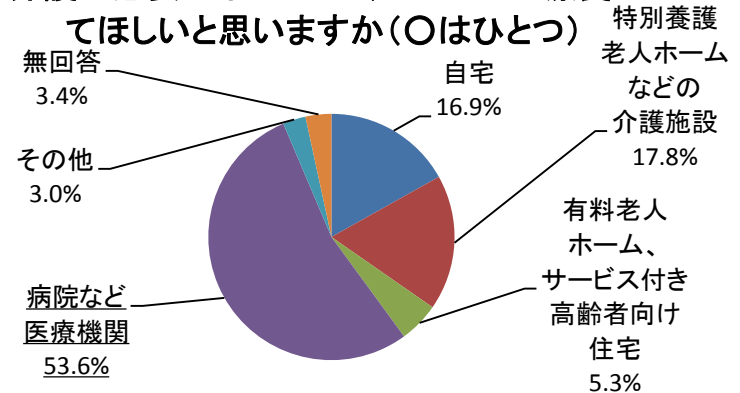
大分県在宅医療に関するアンケート調査結果

【在宅医療に対するイメージ③】

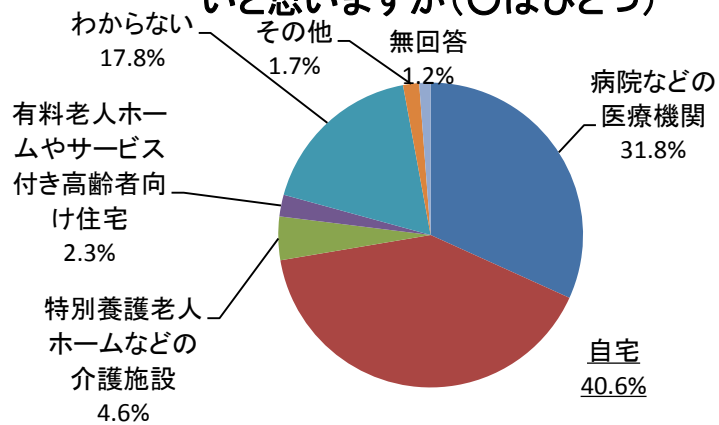
問6 あなた自身が、長期に渡って医療や介護が必要になったとき、主にどこで療養したいですか(○はひとつ)



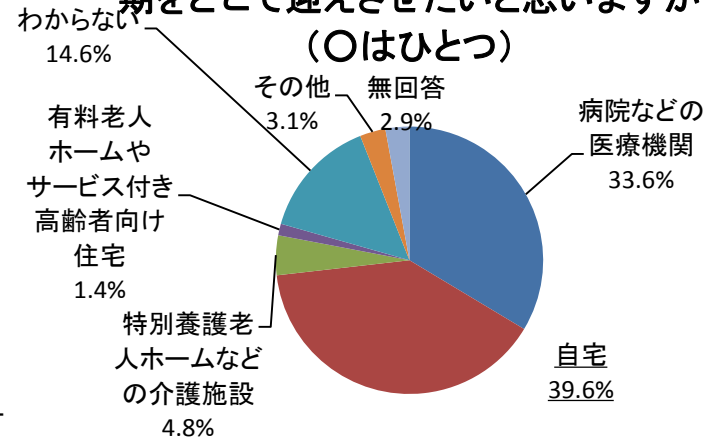
問7 あなたの家族が、長期に渡って医療や介護が必要になったとき、主にどこで療養してほしいと思いますか(○はひとつ)



問10 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいと思いますか(○はひとつ)

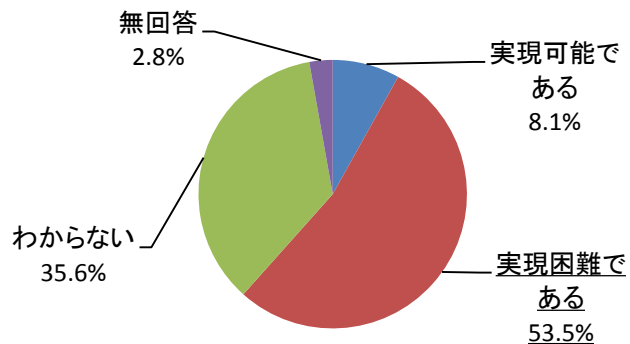


問11 あなたの家族について、人生の最期をどこで迎えさせたいと思いますか(○はひとつ)

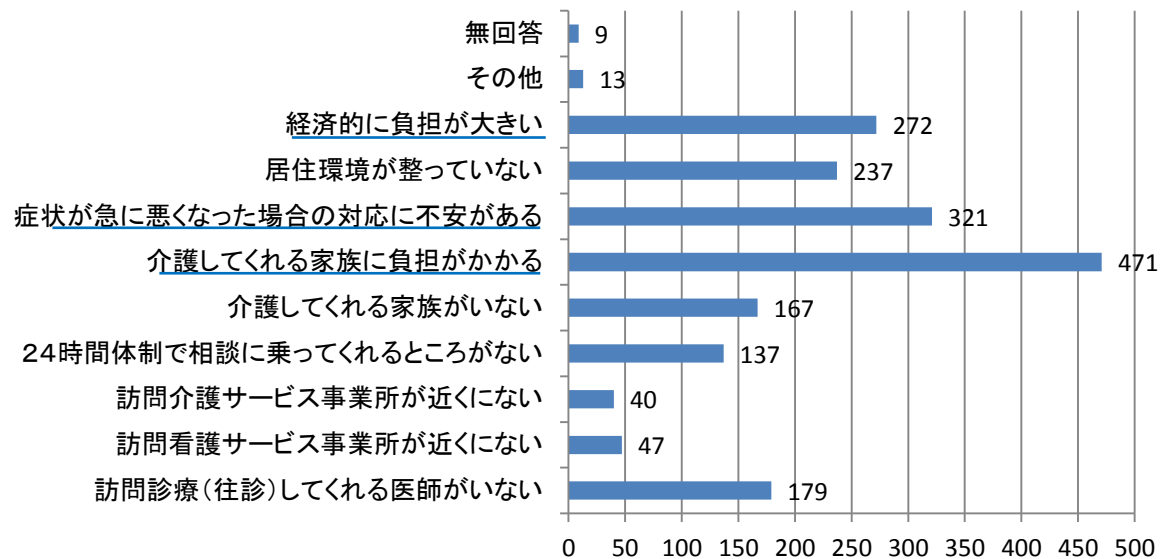


大分県在宅医療に関するアンケート調査結果 【在宅医療に対するイメージ④】

問12 自宅において、あなた自身が
最期まで療養が可能であると思います
か(○はひとつ)



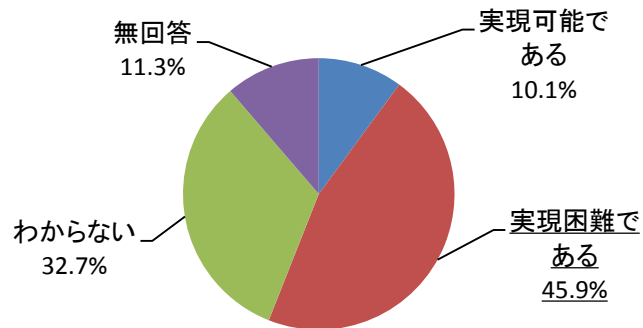
問13 問12で「2 実現困難である」と回答された方にお尋ねします。
実現困難であるとする理由は何ですか
(○はいくつでも)



大分県在宅医療に関するアンケート調査結果

【在宅医療に対するイメージ⑤】

問14 自宅において、あなたの家族が最期まで療養が可能であると思いますか(○はひとつ)



問15 問14で「2 実現困難である」と回答された方にお尋ねします。実現困難であると考えた理由は何ですか(○はいくつでも)

